

中小企業景況情報

平成23年 4月～6月期実績
平成23年 7月～9月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成23年4月～6月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

【調査基準】

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 平成23年6月1日
3. 調査対象期間 平成23年4～6月期実績および平成23年7～9月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地区名
製造業	30	30	100	朝日町・入善町
建設業	21	21	100	上市町・立山舟橋
小売業	41	41	100	富山市南・富山市北
サービス業	58	58	100	高岡市・射水市
合計	150	150	100	南砺市・庄川町

(注) 1. 本調査でのD・Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産業全体

- ・業況判断D.Iは、前回調査比（3月）7.3ポイント減少し $\Delta 39.0$ となった。来期は0.8ポイント増加の $\Delta 38.2$ を予想している。
- ・売上額D.Iは、前回調査比2.3ポイント増加し $\Delta 31.9$ となった。来期は14.3ポイント減少の $\Delta 46.2$ を予想している。
- ・採算D.Iは、前回調査比10.8ポイント減少し $\Delta 40.0$ となった。来期は更に1.9ポイント減少の $\Delta 41.9$ を予想している。
- ・資金繰りD.Iは、前回調査比5.3ポイント減少し $\Delta 24.3$ となった。来期は更に5.3ポイント減少の $\Delta 29.6$ を予想している。

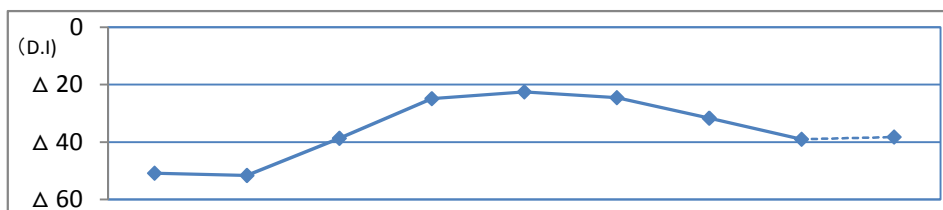
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業で悪化した]

今期は、建設業0.1（対前期比+34.7ポイント）と前期より大きく好転したが、製造業△23.4（同-23.4ポイント）、小売業△68.4（同-5.5ポイント）、サービス業△40.7（同-11.8ポイント）と悪化した。

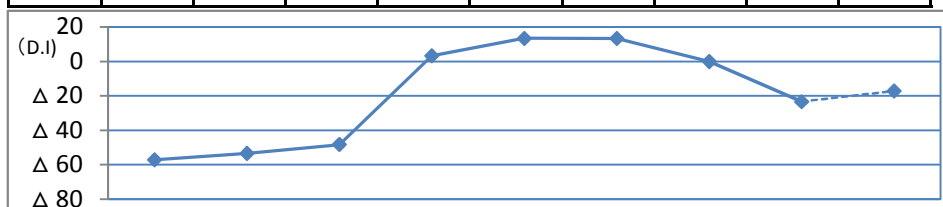
来期は、製造業△17.2（対当期比+6.2ポイント）、小売業△64.9（同+3.5ポイント）、サービス業△35.2（同+5.5ポイント）と好転を、建設業は△26.3（同-26.4ポイント）で悪化を予想している。

全産業



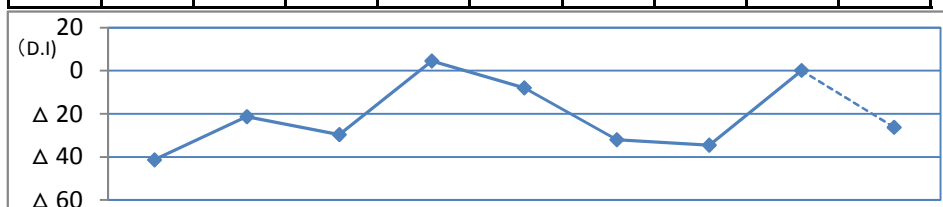
期間	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	△ 50.8	△ 51.6	△ 38.7	△ 24.9	△ 22.5	△ 24.5	△ 31.7	△ 39.0	△ 38.2

製造業



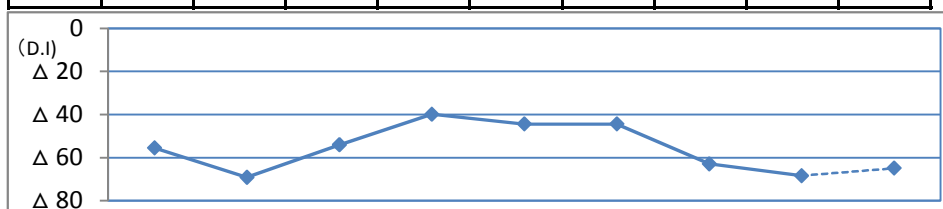
期間	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	△ 57.2	△ 53.5	△ 48.3	3.3	13.4	13.3	0.0	△ 23.4	△ 17.2

建設業



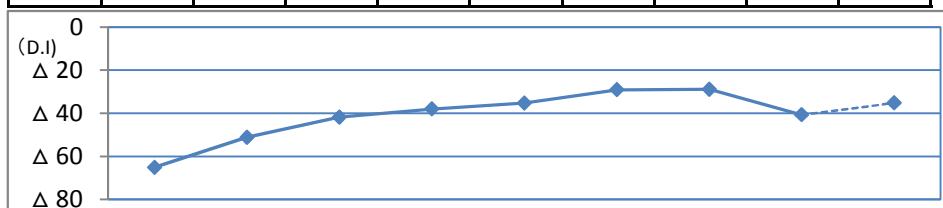
期間	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	△ 41.4	△ 21.4	△ 29.6	4.5	△ 8.0	△ 32.0	△ 34.6	0.1	△ 26.3

小売業



期間	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	△ 55.5	△ 69.2	△ 54.1	△ 39.9	△ 44.4	△ 44.4	△ 62.9	△ 68.4	△ 64.9

サービス業



期間	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	△ 65.1	△ 51.1	△ 41.8	△ 38.0	△ 35.3	△ 29.1	△ 28.9	△ 40.7	△ 35.2

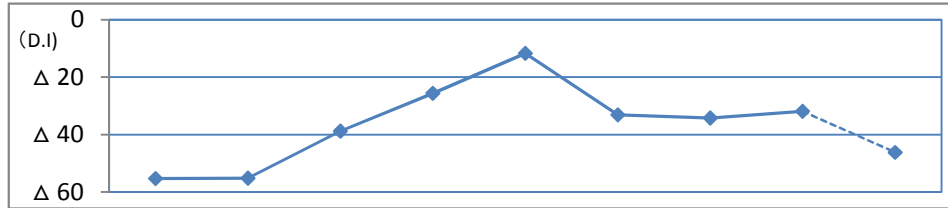
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業で悪化した〕

今期は、建設業14.3（対前期比+79.7ポイント）と前期より大きく好転したが、製造業△6.7（同-13.0ポイント）、小売業△61.5（同-7.4ポイント）、サービス業△42.2（同-12.6ポイント）と悪化した。

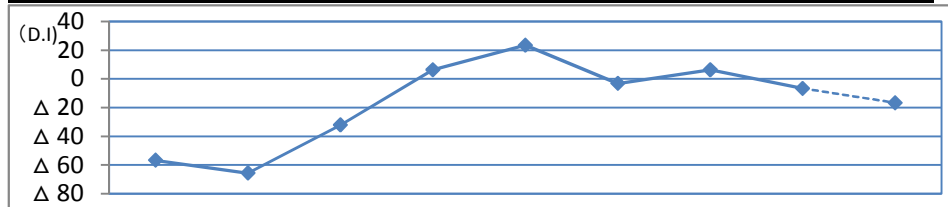
来期は、製造業△16.7（対当期比-10.0ポイント）、建設業△33.4（同-47.7ポイント）、小売業△76.4（同-14.9ポイント）、サービス業△46.5（同-4.3ポイント）と全ての業種で悪化を予想している。

全産業



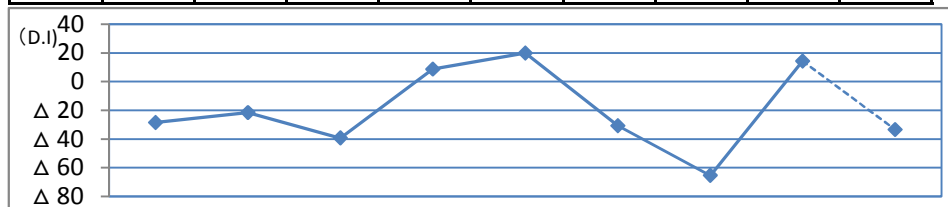
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 55.3	Δ 55.2	Δ 38.8	Δ 25.6	Δ 11.7	Δ 33.1	Δ 34.2	Δ 31.9	Δ 46.2

製造業



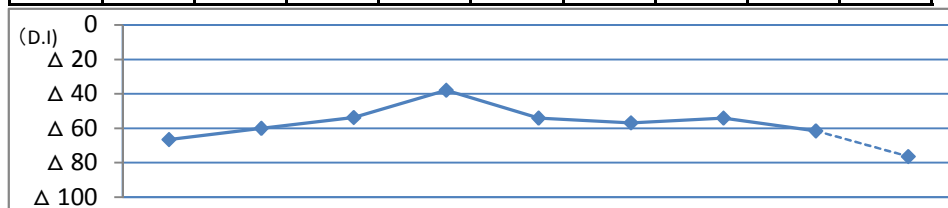
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 56.7	Δ 65.6	Δ 32.2	6.3	23.4	Δ 3.2	6.3	Δ 6.7	Δ 16.7

建設業



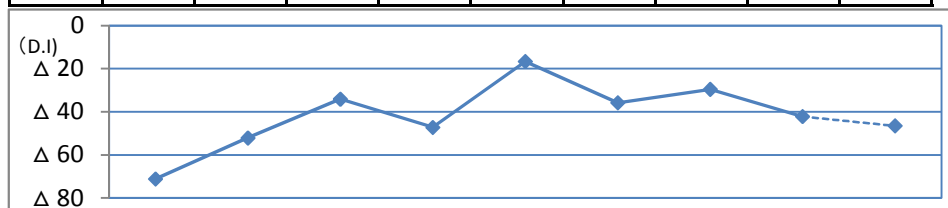
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 28.5	Δ 21.5	Δ 39.3	8.7	20.0	Δ 30.8	Δ 65.4	14.3	Δ 33.4

小売業



	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 66.6	Δ 60.0	Δ 53.8	Δ 37.9	Δ 54.1	Δ 56.8	Δ 54.1	Δ 61.5	Δ 76.4

サービス業



	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 71.2	Δ 52.1	Δ 34.1	Δ 47.2	Δ 16.6	Δ 35.8	Δ 29.6	Δ 42.2	Δ 46.5

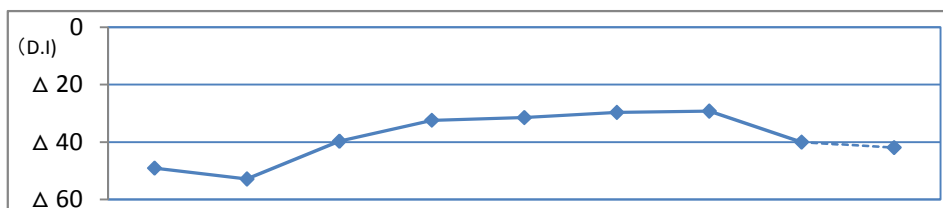
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業で悪化した〕

今期は、建設業△28.6（対前期比+6.0ポイント）と前期より好転したが、製造業△16.7（同-4.2ポイント）、小売業△56.1（同-10.2ポイント）、サービス業△44.8（同-19.8ポイント）と悪化した。

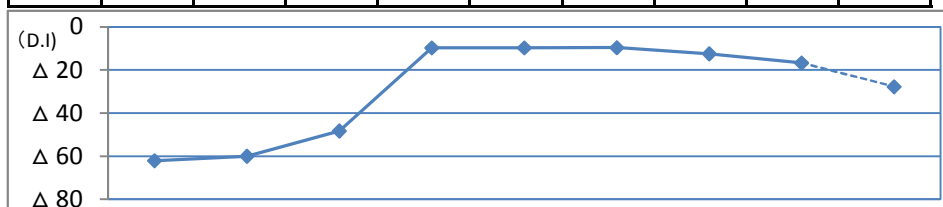
来期は、サービス業△39.2（対当期比+5.6ポイント）と好転を、小売業△55.2（同+0.9ポイント）は横這い、製造業△27.7（同-11.0ポイント）、建設業△45.0（同-16.4ポイント）で悪化を予想している。

全産業



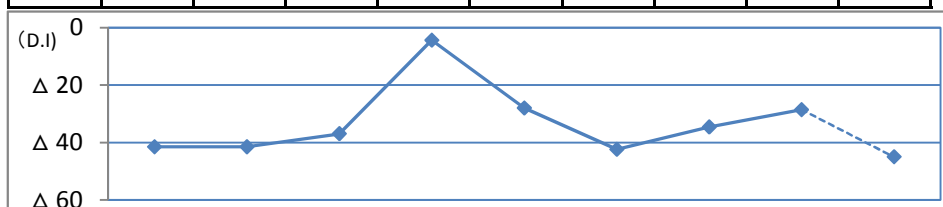
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 49.1	Δ 52.9	Δ 39.7	Δ 32.4	Δ 31.5	Δ 29.7	Δ 29.2	Δ 40.0	Δ 41.9

製造業



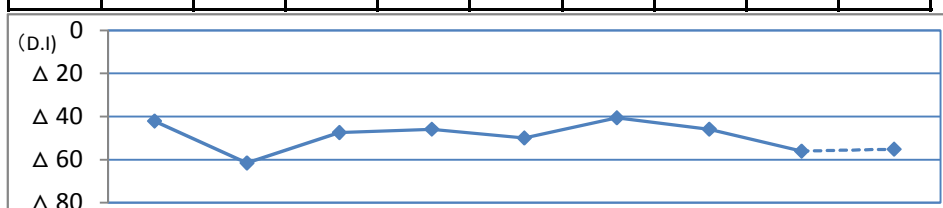
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 62.1	Δ 60.0	Δ 48.3	Δ 9.7	Δ 9.7	Δ 9.6	Δ 12.5	Δ 16.7	Δ 27.7

建設業



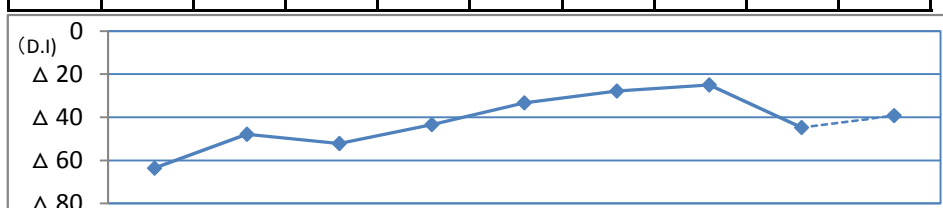
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 41.5	Δ 41.5	Δ 37.0	Δ 4.4	Δ 28.0	Δ 42.4	Δ 34.6	Δ 28.6	Δ 45.0

小売業



	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 42.1	Δ 61.6	Δ 47.5	Δ 45.9	Δ 50.0	Δ 40.6	Δ 45.9	Δ 56.1	Δ 55.2

サービス業



	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 63.6	Δ 47.9	Δ 52.2	Δ 43.4	Δ 33.3	Δ 27.8	Δ 25.0	Δ 44.8	Δ 39.2

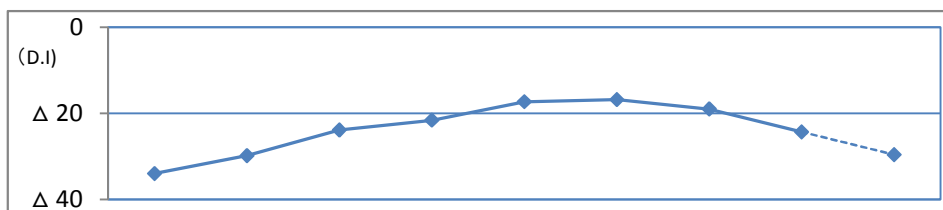
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業で悪化した〕

今期は、建設業△9.5（対前期比+25.1ポイント）と前期より大きく好転したが、製造業△17.3（同-1.2ポイント）、小売業△33.4（同-14.0ポイント）、サービス業△27.3（同-14.4ポイント）と悪化した。

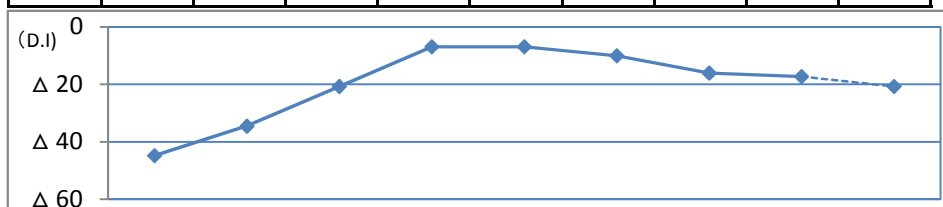
来期は、サービス業△25.0（対当期比+2.3ポイント）と好転を、製造業△20.7（同-3.4ポイント）、建設業は△35.0（同-25.5ポイント）、小売業△40.5（同-7.1ポイント）で悪化を予想している。

全産業



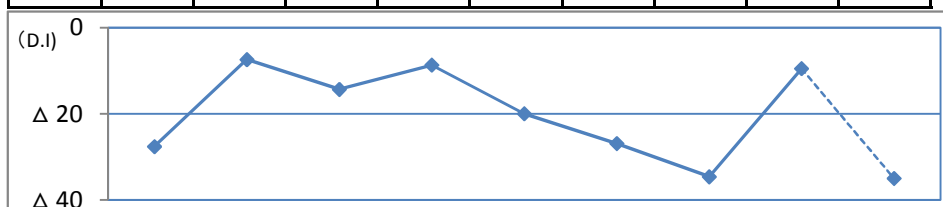
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 34.0	Δ 29.8	Δ 23.9	Δ 21.6	Δ 17.3	Δ 16.8	Δ 19.0	Δ 24.3	Δ 29.6

製造業



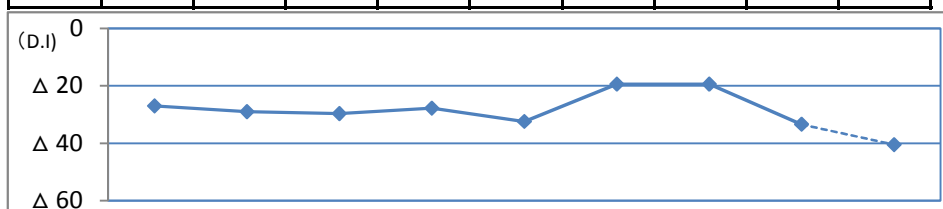
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 44.8	Δ 34.5	Δ 20.7	Δ 6.9	Δ 6.9	Δ 10.0	Δ 16.1	Δ 17.3	Δ 20.7

建設業



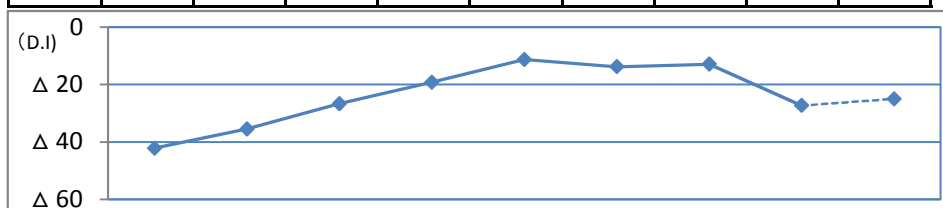
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 27.6	Δ 7.4	Δ 14.3	Δ 8.7	Δ 20.0	Δ 26.9	Δ 34.6	Δ 9.5	Δ 35.0

小売業



	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 27.0	Δ 29.0	Δ 29.7	Δ 27.8	Δ 32.4	Δ 19.4	Δ 19.4	Δ 33.4	Δ 40.5

サービス業



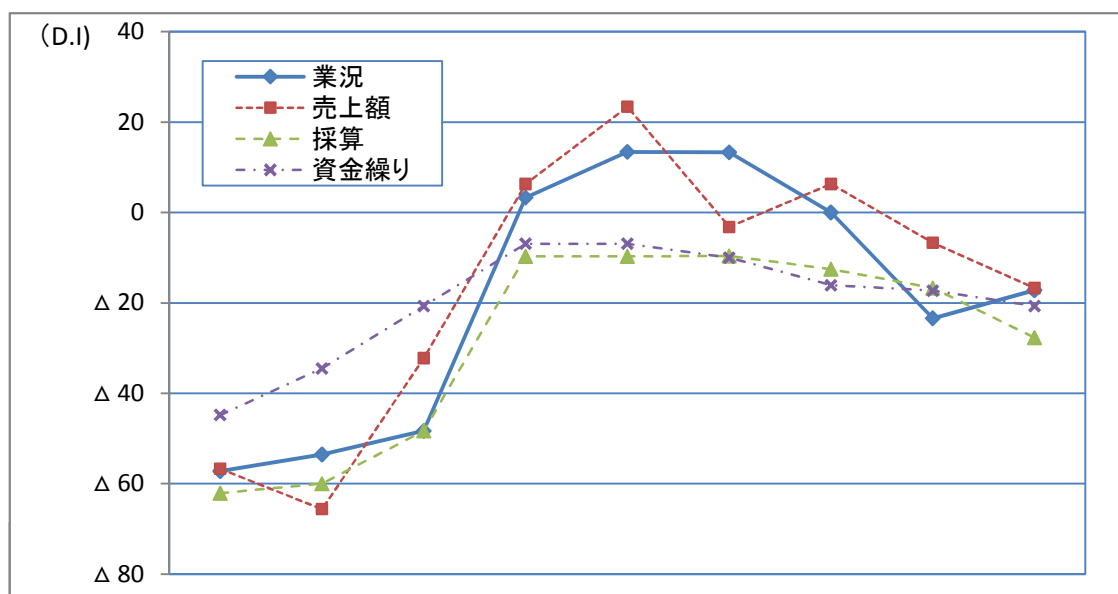
	H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
D, I	Δ 42.2	Δ 35.5	Δ 26.7	Δ 19.2	Δ 11.3	Δ 13.8	Δ 12.9	Δ 27.3	Δ 25.0

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況D.Iは△23.4(前回調査比-23.4ポイント)、売上額D.Iは△6.7(同-13.0ポイント)、採算D.Iは△16.7(同-4.2ポイント)、資金繰りD.Iは△17.3(同-1.2ポイント)であった。来期は業況D.Iは好転、売上額・採算・資金繰りD.Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD.Iの全てで上回った。

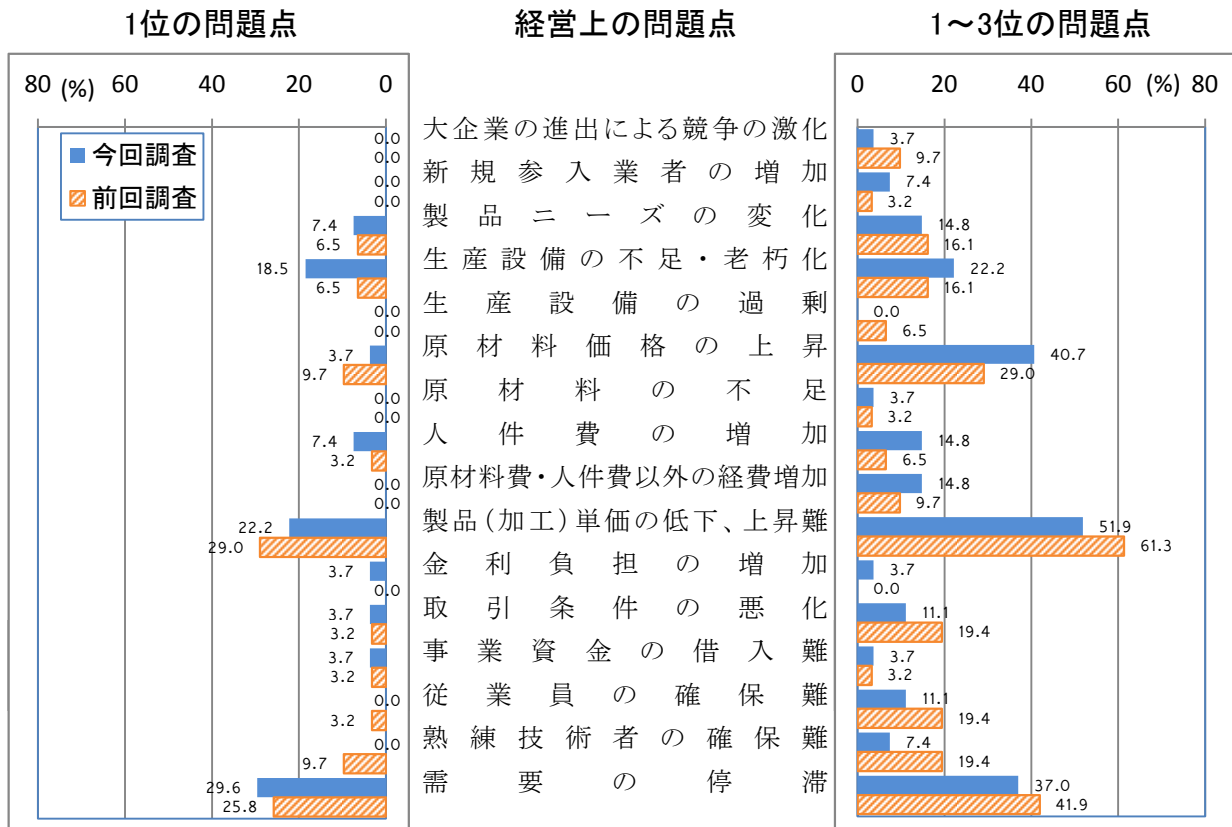


		H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
業況	好転	7.1	3.6	6.5	32.3	36.7	33.3	25.0	13.3	20.7
	不変	28.6	39.3	38.7	38.7	40.0	46.7	50.0	50.0	41.4
	悪化	64.3	57.1	54.8	29.0	23.3	20.0	25.0	36.7	37.9
	D.I	△ 57.2	△ 53.5	△ 48.3	3.3	13.4	13.3	0.0	△ 23.4	△ 17.2
	D.I(全国)	△ 54.0	△ 46.5	△ 35.4	△ 19.2	△ 17.3	△ 19.6	△ 19.2	△ 29.4	△ 24.1
売上額	好転	13.3	10.3	19.4	46.9	56.7	40.6	34.4	30.0	23.3
	不変	16.7	13.8	29.0	12.5	10.0	15.6	37.5	33.3	36.7
	悪化	70.0	75.9	51.6	40.6	33.3	43.8	28.1	36.7	40.0
	D.I	△ 56.7	△ 65.6	△ 32.2	6.3	23.4	△ 3.2	6.3	△ 6.7	△ 16.7
	D.I(全国)	△ 52.7	△ 49.0	△ 33.6	△ 14.3	△ 12.8	△ 16.8	△ 14.0	△ 24.9	△ 22.8
採算	好転	6.9	10.0	9.7	25.8	22.6	19.4	21.9	20.0	17.2
	不変	24.1	20.0	32.3	38.7	45.1	51.6	43.7	43.3	37.9
	悪化	69.0	70.0	58.0	35.5	32.3	29.0	34.4	36.7	44.9
	D.I	△ 62.1	△ 60.0	△ 48.3	△ 9.7	△ 9.7	△ 9.6	△ 12.5	△ 16.7	△ 27.7
	D.I(全国)	△ 53.7	△ 47.9	△ 38.9	△ 26.3	△ 23.6	△ 26.7	△ 25.8	△ 33.0	△ 30.5
資金繰り	好転	0.0	3.4	3.4	17.2	20.7	13.3	6.5	10.3	13.8
	不変	55.2	58.7	72.5	58.7	51.7	63.4	70.9	62.1	51.7
	悪化	44.8	37.9	24.1	24.1	27.6	23.3	22.6	27.6	34.5
	D.I	△ 44.8	△ 34.5	△ 20.7	△ 6.9	△ 6.9	△ 10.0	△ 16.1	△ 17.3	△ 20.7
	D.I(全国)	△ 43.5	△ 37.3	△ 32.1	△ 20.4	△ 18.8	△ 20.8	△ 21.0	△ 22.1	△ 23.4

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(29.6%)、②「製品(加工)単価の低下、上昇難」(22.2%)、③「生産設備の不足・老朽化」(18.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「製品(加工)単価の低下、上昇難」(51.9%)、②「原材料価格の上昇」(40.7%)、③「需要の停滞」(37.0%)の順となった。

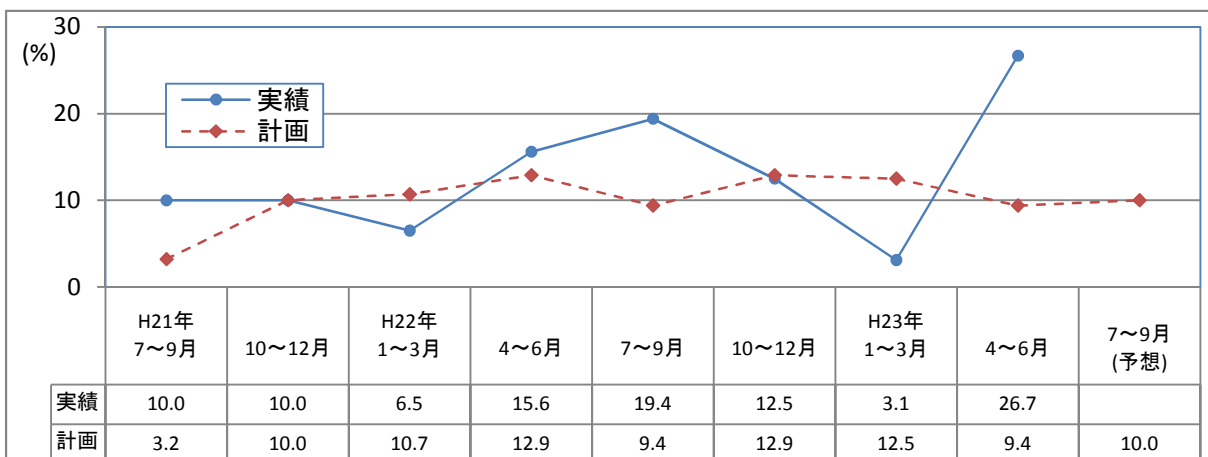
「需要の停滞」「製品(加工)単価の低下、上昇難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比23.6ポイント増加し26.7%となった。投資内容は生産設備や車両運搬具、OA機器などとなっている。

来期計画は0.6ポイント増加し10.0%となっている。投資内容は生産設備、工場建物などとなっている。

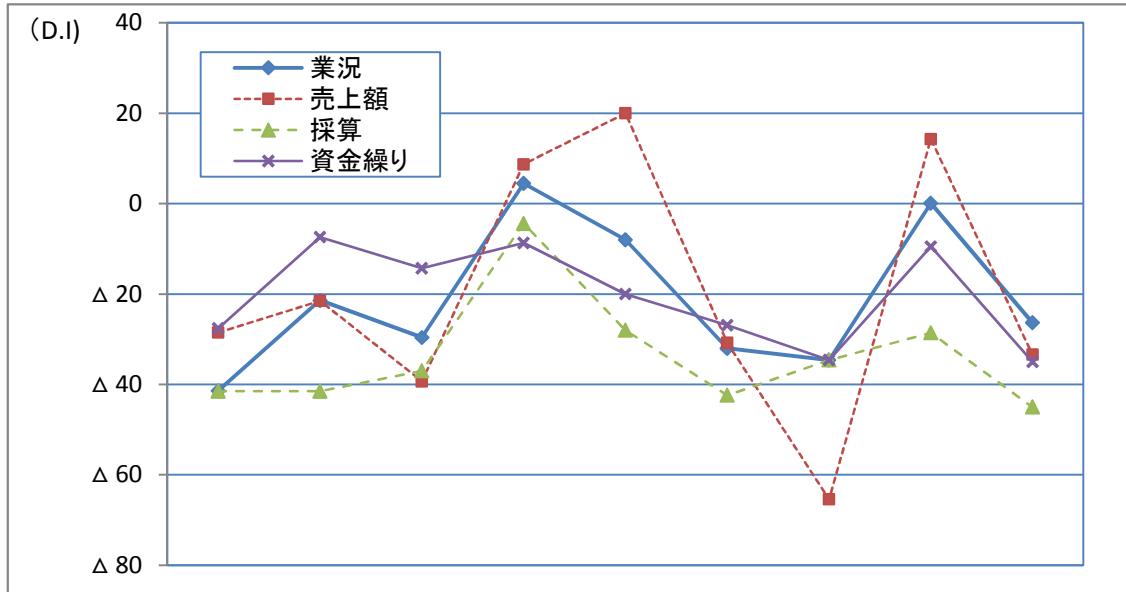


建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D.Iは0.1（前回調査比+34.7ポイント）、売上額D.Iは14.3（同+79.7ポイント）、採算D.Iは△28.6（同+6.0ポイント）、資金繰りD.Iは△9.5（同+25.1ポイント）でいずれも大幅に好転した。来期は業況・売上額・採算・資金繰りD.Iの全てで悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD.Iの全てで上回った。

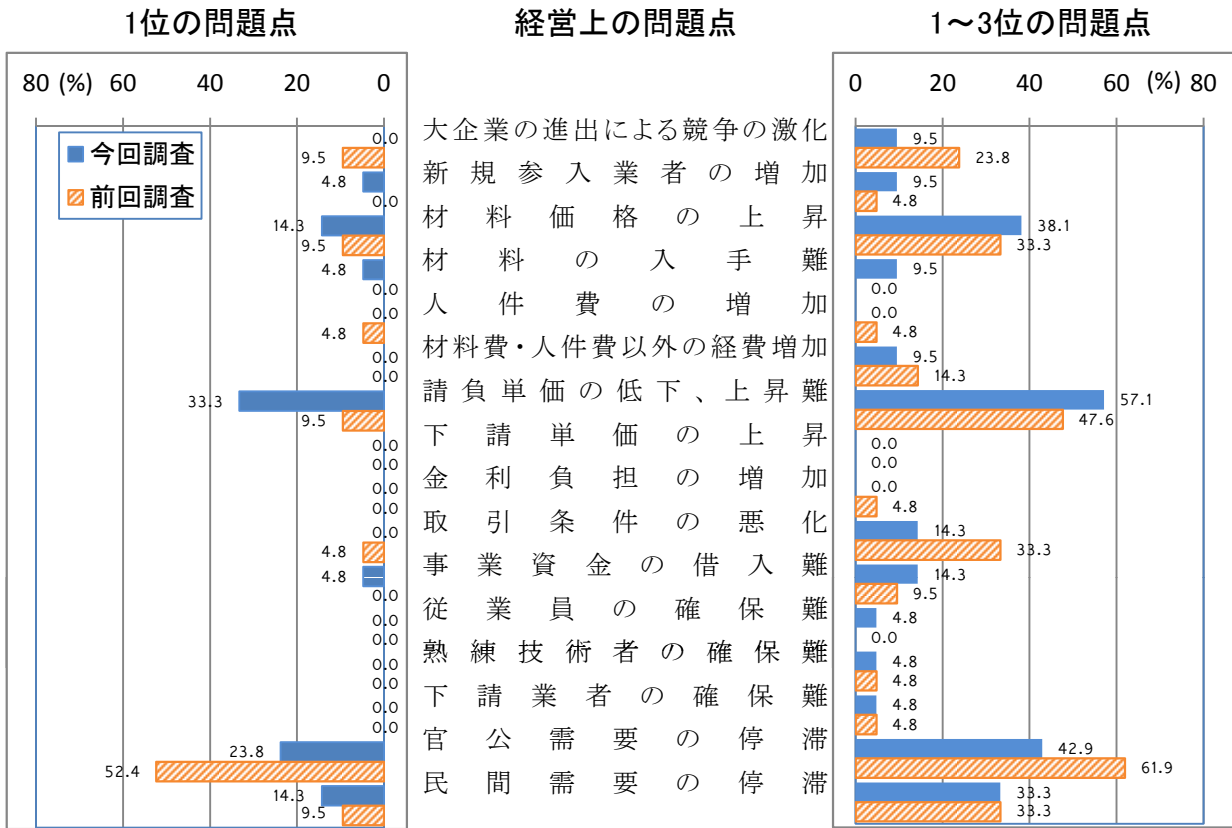


		H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
業況	好転	6.9	10.7	7.4	22.7	12.0	4.0	0.0	33.4	15.8
	不変	44.8	57.2	55.6	59.1	68.0	60.0	65.4	33.3	42.1
	悪化	48.3	32.1	37.0	18.2	20.0	36.0	34.6	33.3	42.1
	D.I	△41.4	△21.4	△29.6	4.5	△8.0	△32.0	△34.6	0.1	△26.3
	D.I(全国)	△48.5	△45.2	△42.3	△37.2	△35.3	△30.6	△30.5	△33.5	△35.2
売上額	好転	17.9	21.4	21.4	34.8	48.0	7.7	0.0	38.1	19.0
	不変	35.7	35.7	17.9	39.1	24.0	53.8	34.6	38.1	28.6
	悪化	46.4	42.9	60.7	26.1	28.0	38.5	65.4	23.8	52.4
	D.I	△28.5	△21.5	△39.3	8.7	20.0	△30.8	△65.4	14.3	△33.4
	D.I(全国)	△41.5	△39.4	△38.2	△33.5	△29.0	△29.4	△25.2	△26.0	△33.7
採算	好転	10.3	10.3	7.4	21.7	4.0	3.8	0.0	9.5	0.0
	不変	37.9	37.9	48.2	52.2	64.0	50.0	65.4	52.4	55.0
	悪化	51.8	51.8	44.4	26.1	32.0	46.2	34.6	38.1	45.0
	D.I	△41.5	△41.5	△37.0	△4.4	△28.0	△42.4	△34.6	△28.6	△45.0
	D.I(全国)	△52.3	△50.4	△47.4	△40.6	△42.1	△38.7	△36.6	△40.6	△40.6
資金繰り	好転	3.4	14.8	3.6	13.0	4.0	0.0	0.0	9.5	5.0
	不変	65.6	63.0	78.5	65.3	72.0	73.1	65.4	71.5	55.0
	悪化	31.0	22.2	17.9	21.7	24.0	26.9	34.6	19.0	40.0
	D.I	△27.6	△7.4	△14.3	△8.7	△20.0	△26.9	△34.6	△9.5	△35.0
	D.I(全国)	△36.3	△33.5	△32.0	△28.7	△29.2	△27.7	△26.1	△24.4	△29.1

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「請負単価の低下、上昇難」(33.3%)、②「官公需要の停滞」(23.8%)、③「材料価格の上昇」「民間需要の停滞」(14.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「請負単価の低下、上昇難」(57.1%)、②「官公需要の停滞」(42.9%)、③「材料価格の上昇」(38.1%)の順となった。

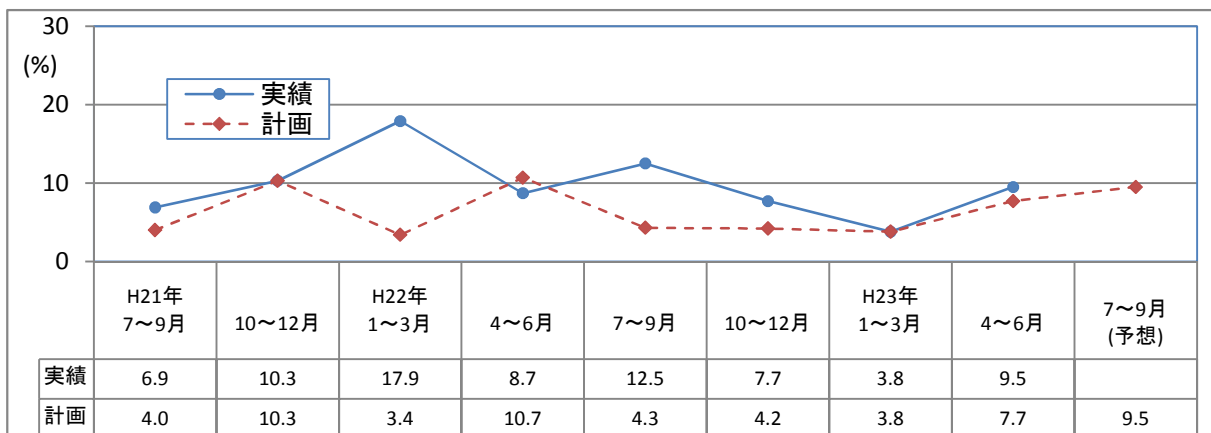
前回調査と比較し、「官公需要の停滞」が減少し、「請負単価の低下、上昇難」が大きく増加した。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比5.7ポイント増加し9.5%となった。投資内容は建設機械やOA機器などとなっている。

来期計画は1.8ポイント増加し9.5%となっている。投資内容は建設機械や付帯設備などとなっている。

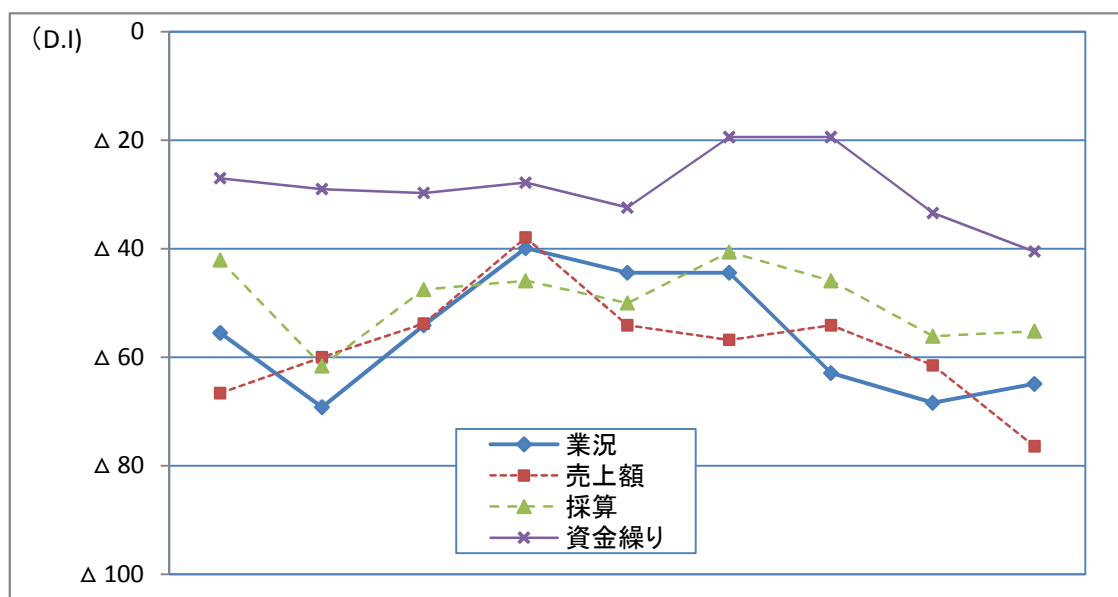


小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D.Iは△68.4（前回調査比-5.5ポイント）、売上額D.Iは△61.5（同-7.4ポイント）、採算D.Iは△56.1（同-10.2ポイント）、資金繰りD.Iは△33.4（同-14.0ポイント）でいずれも悪化した。来期は業況D.Iは好転、採算D.Iは横這い、売上額・資金繰りD.Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD.Iの全てで下回った。

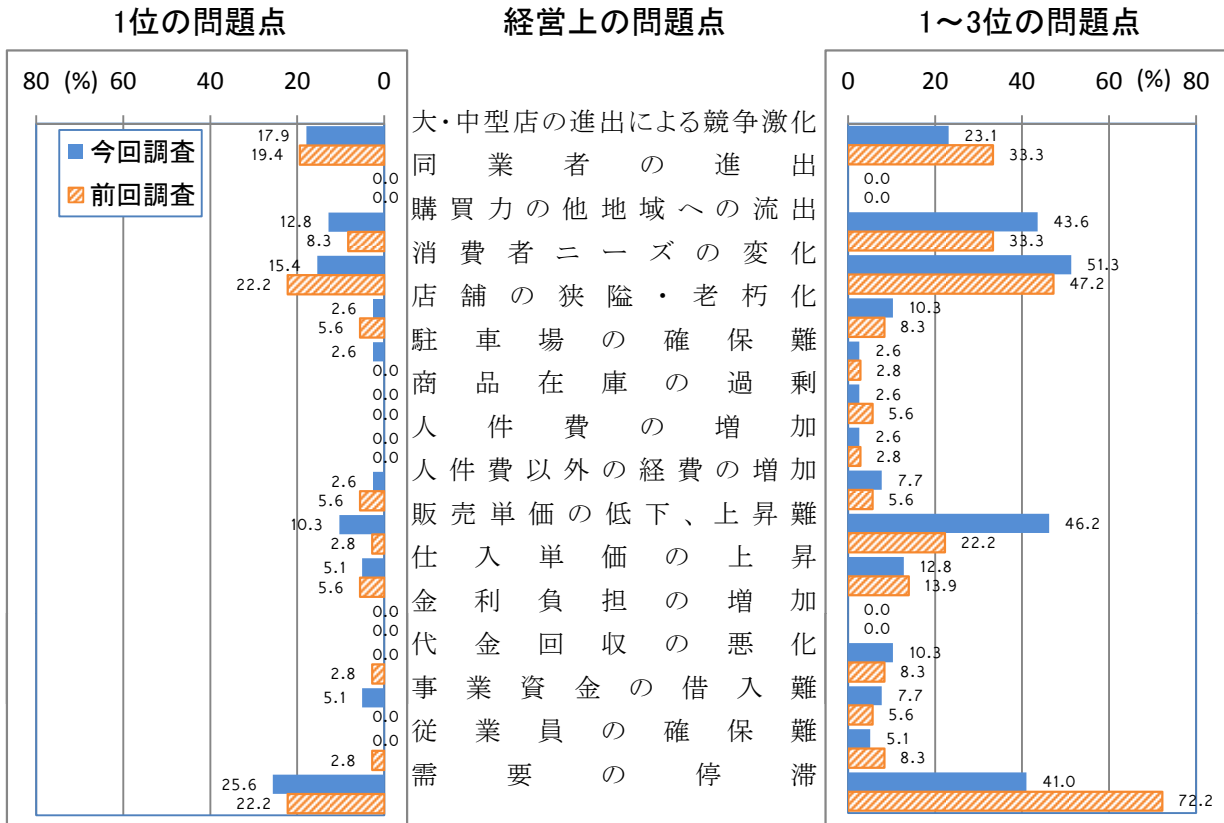


		H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
業況	好転	5.6	2.6	2.7	8.6	2.8	5.6	0.0	2.4	2.7
	不変	33.3	25.6	40.5	42.9	50.0	44.4	37.1	26.8	29.7
	悪化	61.1	71.8	56.8	48.5	47.2	50.0	62.9	70.8	67.6
	D.I	△ 55.5	△ 69.2	△ 54.1	△ 39.9	△ 44.4	△ 44.4	△ 62.9	△ 68.4	△ 64.9
	D.I(全国)	△ 50.2	△ 51.2	△ 52.7	△ 47.8	△ 43.7	△ 47.7	△ 46.4	△ 47.1	△ 44.3
売上額	好転	13.9	15.0	15.4	18.9	10.8	13.5	13.5	10.3	2.6
	不変	5.6	10.0	15.4	24.3	24.3	16.2	18.9	17.9	18.4
	悪化	80.5	75.0	69.2	56.8	64.9	70.3	67.6	71.8	79.0
	D.I	△ 66.6	△ 60.0	△ 53.8	△ 37.9	△ 54.1	△ 56.8	△ 54.1	△ 61.5	△ 76.4
	D.I(全国)	△ 54.1	△ 54.6	△ 54.3	△ 48.1	△ 42.2	△ 49.4	△ 46.3	△ 44.2	△ 47.8
採算	好転	7.9	5.1	5.0	0.0	2.8	8.1	2.7	4.9	5.3
	不変	42.1	28.2	42.5	54.1	44.4	43.2	48.7	34.1	34.2
	悪化	50.0	66.7	52.5	45.9	52.8	48.7	48.6	61.0	60.5
	D.I	△ 42.1	△ 61.6	△ 47.5	△ 45.9	△ 50.0	△ 40.6	△ 45.9	△ 56.1	△ 55.2
	D.I(全国)	△ 46.8	△ 47.7	△ 50.9	△ 47.3	△ 43.1	△ 45.8	△ 47.5	△ 46.5	△ 44.2
資金繰り	好転	5.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	2.7
	不変	62.2	65.8	70.3	72.2	67.6	80.6	80.6	56.4	54.1
	悪化	32.4	31.6	29.7	27.8	32.4	19.4	19.4	38.5	43.2
	D.I	△ 27.0	△ 29.0	△ 29.7	△ 27.8	△ 32.4	△ 19.4	△ 19.4	△ 33.4	△ 40.5
	D.I(全国)	△ 32.8	△ 34.4	△ 36.2	△ 33.6	△ 31.2	△ 32.2	△ 33.6	△ 32.0	△ 34.5

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(25.6%)、②「大・中型店の進出による競争激化」(17.9%)、③「消費者ニーズの変化」(15.4%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(51.3%)、②「販売単価の低下、上昇難」(46.2%)、③「購買力の他地域への流出」(43.6%)の順となった。

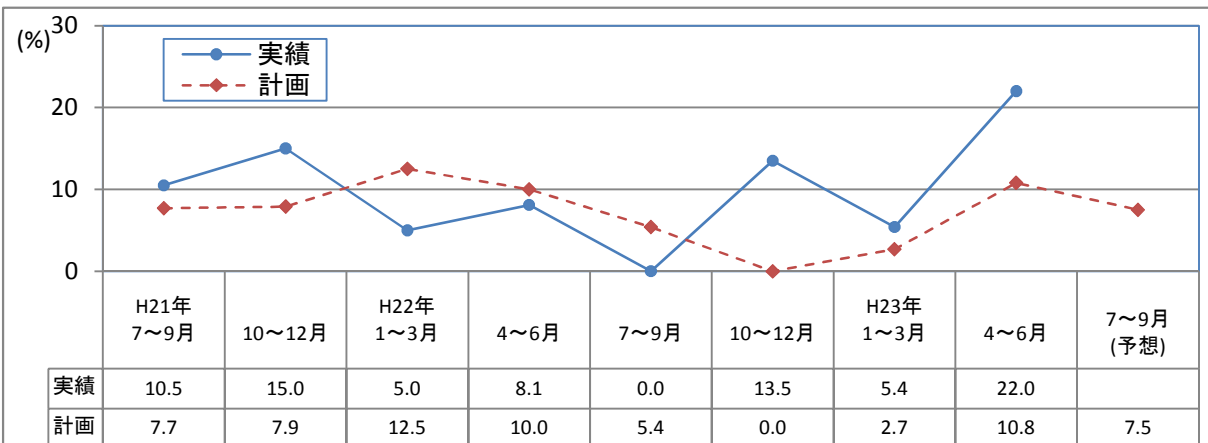
前回調査と比較し、「販売単価の低下、上昇難」が大きく増加した。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比16.6ポイント増加し22.0%となった。投資内容は付帯施設やOA機器、販売設備などとなっている。

来期計画は3.3ポイント減少し7.5%となっている。投資内容は車両運搬具、付帯施設などとなっている。

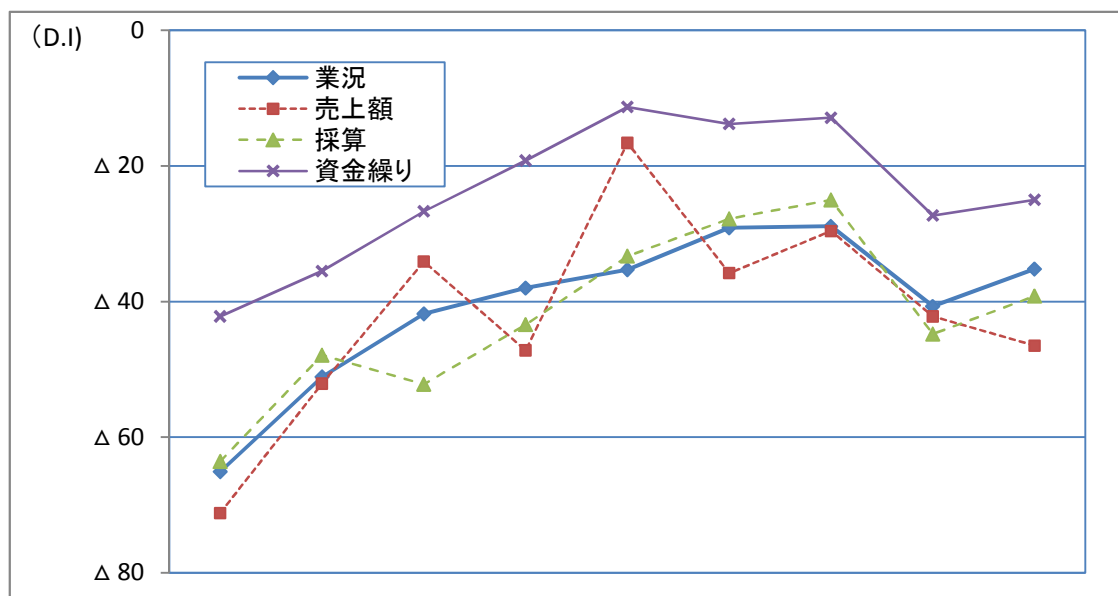


サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D.Iは△40.7（前回調査比-11.8ポイント）、売上額D.Iは△42.2（同-12.6ポイント）、採算D.Iは△44.8（同-19.8ポイント）、資金繰りD.Iは△27.3（同-14.4ポイント）でいずれも悪化した。来期は業況・採算・資金繰りD.Iは好転、売上額D.Iは悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・資金繰りD.Iで上回り、採算D.Iで下回った。

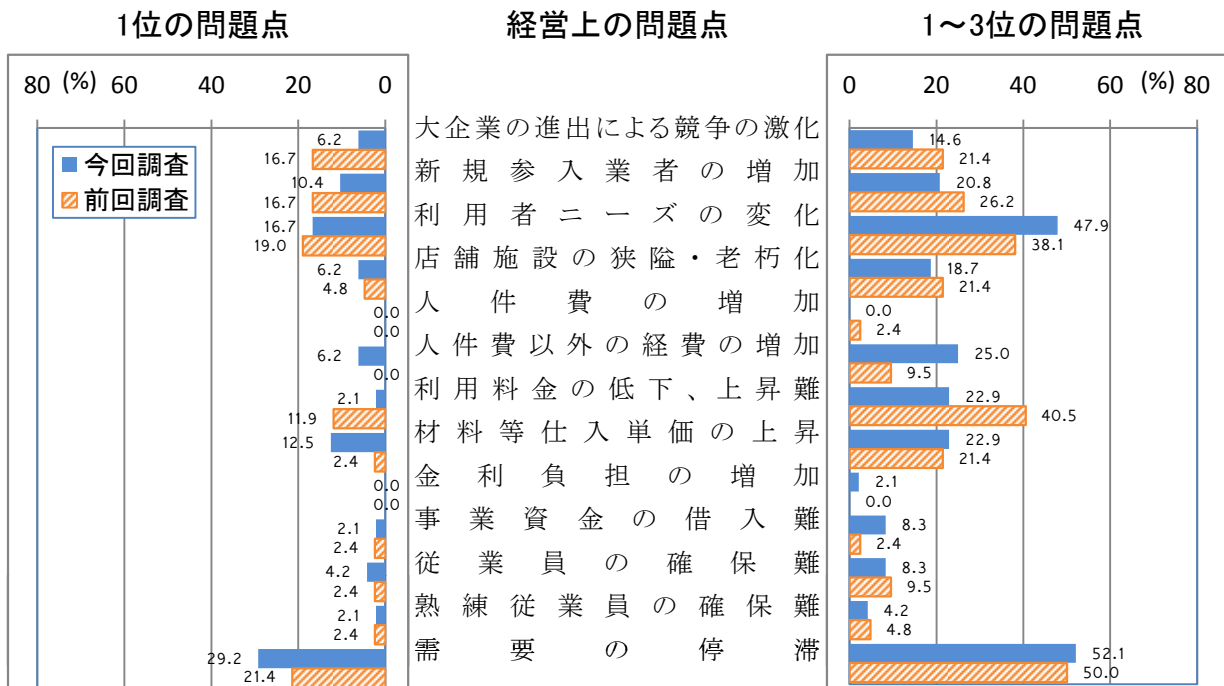


		H21/7~9月	H21/10~12月	H22/1~3月	H22/4~6月	H22/7~9月	H22/10~12月	H23/1~3月	H23/4~6月	H23/7~9月 (予想)
業況	好転	0.0	10.6	7.0	4.0	2.0	4.2	1.9	3.7	3.7
	不変	34.9	27.7	44.2	54.0	60.7	62.5	67.3	51.9	57.4
	悪化	65.1	61.7	48.8	42.0	37.3	33.3	30.8	44.4	38.9
	D.I	△ 65.1	△ 51.1	△ 41.8	△ 38.0	△ 35.3	△ 29.1	△ 28.9	△ 40.7	△ 35.2
	D.I(全国)	△ 45.7	△ 47.2	△ 45.6	△ 38.8	△ 35.9	△ 37.9	△ 40.4	△ 43.0	△ 37.5
売上額	好転	4.4	10.4	17.0	11.3	24.1	15.1	11.1	10.5	6.9
	不変	20.0	27.1	31.9	30.2	35.2	34.0	48.2	36.8	39.7
	悪化	75.6	62.5	51.1	58.5	40.7	50.9	40.7	52.7	53.4
	D.I	△ 71.2	△ 52.1	△ 34.1	△ 47.2	△ 16.6	△ 35.8	△ 29.6	△ 42.2	△ 46.5
	D.I(全国)	△ 48.5	△ 50.4	△ 47.7	△ 40.8	△ 35.2	△ 37.7	△ 41.4	△ 44.1	△ 41.3
採算	好転	2.3	12.5	0.0	3.8	5.6	7.4	5.8	0.0	5.4
	不変	31.8	27.1	47.8	49.0	55.5	57.4	63.4	55.2	50.0
	悪化	65.9	60.4	52.2	47.2	38.9	35.2	30.8	44.8	44.6
	D.I	△ 63.6	△ 47.9	△ 52.2	△ 43.4	△ 33.3	△ 27.8	△ 25.0	△ 44.8	△ 39.2
	D.I(全国)	△ 46.3	△ 47.8	△ 46.6	△ 40.8	△ 37.6	△ 39.4	△ 42.3	△ 43.8	△ 39.6
資金繰り	好転	2.2	8.3	2.2	5.8	3.8	7.8	5.6	3.6	7.1
	不変	53.4	47.9	68.9	69.2	81.1	70.6	75.9	65.5	60.8
	悪化	44.4	43.8	28.9	25.0	15.1	21.6	18.5	30.9	32.1
	D.I	△ 42.2	△ 35.5	△ 26.7	△ 19.2	△ 11.3	△ 13.8	△ 12.9	△ 27.3	△ 25.0
	D.I(全国)	△ 33.9	△ 34.4	△ 34.0	△ 28.5	△ 25.9	△ 28.8	△ 30.4	△ 31.1	△ 30.8

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(29.2%)、②「利用者ニーズの変化」(16.7%)、③「材料等仕入単価の上昇」(12.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」(52.1%)、②「利用者ニーズの変化」(47.9%)、③「人件費以外の経費の増加」(25.0%)の順となった。

「需要の停滞」「利用者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比1.0ポイント増加し10.3%となった。投資内容はサービス設備や車両運搬具などとなっている。

来期計画は2.4ポイント減少し6.9%となっている。投資内容はサービス設備、車両運搬具などとなっている。

